

## 2024年新春トークセッション「通訳ガイドの危機を考える」に寄せられた意見

分類	意見
1 通訳案内士試験について	<p>1) 通訳案内士試験がある一定レベルの難易度を保持することは、既取得者の公平感を考慮しても必要なことかと存じます。</p> <p>問題は、本当に practical なプロガイドとしての必須の試験内容において、「難関」とすべきであることです。「一般常識」「日本史」「地理」において常識を逸脱した設問は排除されるべきです。</p> <p>免除については、TOEIC は4技能という点で LR900 点以上「かつ」S160 点以上「かつ」W170 点以上とし、英検1級取得は直近2年間以内とすべきであると思います。結果として、(英語希望者の場合)1次合格率40%程度が望ましいと思います。一方、二次試験においては、1受験生当たりの試験時間を「20分程度」に大幅に増加し、受験生グループごとの不公平感をなくす形で25%程度の合格率、結果全体の合格率を10%程度とすれば、英語に携わってきた英検1級、TOEIC 資格保持者で通訳ガイドを目指す若い人たちが増えるのではないかという具体的な実感(私見)です。</p>
試験	<p>国家試験問題の範囲が毎回変わることに対策が困難であり範囲と問題種類はある程度決めていただきたい、</p> <p>特に一般常識問題は従来の日本文化を問う問題から大幅に現代社会を問う問題変更されていることに他の資格試験に比較して対策受験意欲が低下します。</p>
国の姿勢	<p>国の通訳案内士制度に対する姿勢を知りたい。</p> <p>今や通訳案内士資格は必須ではなく、日本のガイド業界は市場開放され自由競争となっている。</p> <p>これがインバウンド諸国の利益のためであり、案内士制度形骸化を狙うものではと危惧しています。</p>
科目	<p>全国通訳案内士試験の動向:一般常識などの科目廃止など</p>
通訳案内士試験	<p>通訳案内士試験の受験者・合格者減少の回避と通訳ガイドの質・量の充実は急務であり、試験問題の抜本的改革が必要と思います。特に高校の教科書などを基準とした一般常識、地理、歴史の分野については、一次試験問題の範囲・内容や難問・奇問の議論ではなく、現場の通訳ガイドと業界専門家の経験・意見に基づいた新しい基準として、「外国人目線</p>

	<p>で興味のある場所・事柄」、「最低限知って頂きたい文化的・歴史的背景」、そして「日本が楽しくてまた来たくなる様な情報」などを反映しては如何でしょうか。</p> <p>その為には、例えば下記の様な活動が考えられますが、本件についてのビジョン・アイデアをご教示ください。</p> <p>① 新しい出題基準の策定とメンテ（例えば、通訳ガイド団体・業界専門家による協議会の設立など。）</p> <p>② 効果的な改革承認プロセス（例えば、国会議員・関係閣僚などの政財界の支援者・マスメディア・インフルエンサーとの更なる継続的連携など。）</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

分類	意見
<p>2 通訳案内士の現場</p> <p>現状と課題</p> <p>変化するトレンドへの対応方法</p>	<p>全国で約2万人の全国通訳案内士がいると言われていたのですが、それってこれまでの試験合格者の単純合計でしょうか。</p> <p>変な話ですが、亡くなられたからといってきちんと登録が抹消されるような仕組みもないように思います。資格を取ってもそのまま何も稼働しない休眠状態の有資格者も少なくないと思います。実質的に稼働している有資格者がどれだけいるのかを把握する努力を観光庁はしているのでしょうか。</p> <p>稼働している有資格者に対するフォローアップ、待遇改善を国に望みます。</p>
<p>通訳案内士の資格取得のメリットは何か?</p> <p>ビジョンはあるか</p>	<p>資格無しでも有償でガイドが出来る現在、資格取得の意味を再度考察して欲しい。</p> <p>資格取得後、旅程管理に関わる仕事を中心に、添乗員兼ガイドが最低条件になっている現在、敢えて取得するメリットとはなんなのか、仕事を取得する際の強みとなるのはどういうポイントなのか、明確なビジョンを示して欲しい。</p> <p>でなければ、今後資格取得者は増える事はないと思いますがいかがでしょうか？</p>
<p>高齢化</p>	<p>第2の通訳案内士の高齢化は咎めない事実です。</p> <p>いわゆる、平均年齢自体も高齢化しているわけではありますが、通訳案内士の平均年齢は日本の平均年齢よりも上位にあるといえます。</p> <p>試験が難しいに加えて、専業では生計が成り立たないため、若年層の受験者数が少ないのは事実です。</p>
<p>ガイドの力量をどう図るか?</p>	<p>プロのガイドが、その存在や実力において今一つ認知されない理由として、プロのガイドの実力が、旅行者や旅行会社に測り知れない、という点があります。</p> <p>もちろん経験があり評判のよいガイドさんは agent から依頼があると思いますが、閉じられた世界のために依頼者に伝わりにくいです (例: プロでもボランティアでも差がないのでは? というコスト重視外国人旅行者も多い)。</p>

		<p>T J Tさんが定期的にテストをされているようなプロの中での等級（資格）といったものも有効であるかもしれません。</p> <p>ただし、これには試験で計り知れないそのガイドさんのもつ「人間性」や「人気度」という尺度があるという批判もあるとは思いません。</p>
アドベンチャー ツーリズムな ど、体験型の旅 行		アドベンチャーツーリズムみたいな ガイドがいなければできない体験型の旅行に関して 今後日本ではどのように発展していくのかをお聞きしたいと思います
個人旅行		個人旅行の場合、どのような人がガイドを頼んでいるのでしょうか。（経済的、年齢的、文化への興味の程度など）
英語ガイドのガ イドに対する需 要		<p>2024年の9月に日本に戻り（現在フランス在住です）、通訳ガイドとして働きたいと考えているものです（フランス語で通訳ガイド免許は取得済み）。</p> <p>「危機」という言葉に少し不安を感じますが、英語以外の通訳ガイドの状況も「危機」になるのか、注目しています。</p>
謝金水準		通訳ガイドが不足しているのに、どうして謝金水準が低いのでしょうか？
ガイド料金		<p>色々旅行代理店があり、それぞれにガイド料が違い、結構大きな違いがあります。</p> <p>ツアー内容はほとんど同じで料金の違いが著しい場合は、案件受諾しないほうがいいですね？</p>
不足の実態		FIT(富裕層向、その他)、MICE、クルーズガイドなどガイド様態は多々ありますが、どの分野で通訳案内士の不足や高齢化が顕著なのか、および首都圏、関西圏、東海・北陸圏などのどの地域でこれらが顕著なのか、もし傾向・感触がわかれば解説いただけますと幸甚です。
シニア		定年退職後のシニアガイドの需要について伺いたいです。

	活躍の場が広がらない	全体的に通訳案内士の活躍の場は広がっておらず、訪日インバウンド数は増えても、ガイドに依頼する案件は減っているのではないかと感じます。 実際にはどうなのでしょう。
	地方のガイド	東京以外の地方には、全国通訳案内士の資格がありながら、別な職業についている方が多くいます。(茨城県など) それは、この資格だけでは食べていけないからです。 東京のガイドばかりでなく、地方の通訳案内士の活用も考慮いただけると良いと思います。 交通費をきちんと支給いただければ、地方のガイドのチャンスは多くあると思います。
	旅程管理	通訳案内士の仕事のほとんどは、添乗員の役割りを担わされ、ガイドとのダブルの状態は非常にハードです。昨春にはエージェントの手配ミス、未手配の乗車券購入を代理で行ったり、立て替えたりと心身共に疲労し、労働時間の延長は当たり前となっていました。 このままの状態、さらに、無資格ガイドが横行することになると、プライドだけではパワーももたず、消耗品扱いになりがちです。 最近通訳案内士が旅行業を兼務するのがトレンドになっていますが、それはそれで、培ったガイド業の専門性を積み上げたりできず、損なわれてしまいます。
	英国	英国のレベル認定制度が理想の形だと思います。 日本において英国のようにステップを経てガイド技術熟成していくのが難しい理由の一つに春秋の繁忙期と閑散期の差が激しいことが挙げられるのではないのでしょうか。 実現した暁には代理店や OTA、ホテルコンシェルジュに至るまですべての関係者においてこの制度を遵守して頂きたいです。でなければ苦勞して認定を取る意味がありません。
2	富裕層観光	富山県地域通訳案内士です。 先日、行政主催の研修を受けたら先輩ガイドから、 「お客様から夜のディナーの予約をとれと言われて断れないからとった。 レストランは英語で対応するのが嫌だから、ガイドの携帯電話を教えて予約しなければならない。 日本人ほど真面目じゃないから、もしお客様がディナーをすっぽかしたら、レストランの予約のキャンセル料をガイドが自腹で支払わ

		<p>なければならぬ。」</p> <p>「ホテルのコンシェルジュから、ガイドから頼まれて宿泊客の予約をとるのは嫌だと怒られた。」と聞きました。ガイドがホテルのコンシェルジュにディナーの予約をとらせたいのは理由があるんです。お客様がディナーの予約をすっぽかしたら、コンシェルジュはお客様のクレジットカード番号を知ることができるから、キャンセル料をお客様に払わせることができる。</p> <p>しかし、ガイドはそれができないから自腹で負担しなければならない。</p> <p>あまりにもブラック労働すぎます。</p> <p>また、富裕層観光のガイドの研修講師から「富裕層観光では急な旅程変更が当たり前だ」と教わりました。</p> <p>しかし、ガイドに旅程を変更する権限はありません。</p> <p>もし発注元の旅行会社なりに旅程を変更してもらえなかったら、ガイドは前門の虎、後門の狼で殺されます。</p> <p>富裕層観光とは、富裕層のスーパー気まぐれ、わがままに対応することであり、ガイドはどんなことを言われても絶対にノーと断ってはならないと教わりました。しかし、人前にたつてガイド業務と通訳業務をするのは実際やってみると強いプレッシャーがあつてたいへんです。</p> <p>私は富山県のガイドなのに、目の前の富裕層のお客様から東京のディズニーランドの予約をとれと言われてたらとらなければなりません。しかし、ガイド業務・通訳と、そうしたコンシェルジュ業務や旅行会社の業務を同時にこなすことはむりです。</p> <p>富裕層観光やるんだつたら、地域ぐるみでガイドをバックアップする体制を構築して欲しいです。</p> <p>「ガイドに言われてディナーの予約をとるのは嫌だ」と言ったホテルのコンシェルジュの意識を行政主導で変えていただきたい。とにかく先輩ガイドが当たり前だと思つて話している内容がブラックすぎます。ガイドはつらいよなんでもできて当たり前というタイトルの本があるそうですが、ブラックすぎます。</p> <p>弱い立場のガイドによつてたかつて責任転嫁してリスクを押しつけてみんなズルいと思います。私は怖くて安心してガイドの仕事できません。</p>
--	--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	富裕層	<p>富裕層のムチャ振りについての話を漏れ聞くにつけ、不安になります。実際、どんなリクエストがあるのでしょうか？</p> <p>元日に地震が起こった北陸で、ガイドが引率していた外国人観光客はいたのでしょうか？このような場合、旅行会社はどんなフォロー体制を取っているのでしょうか</p>
	国家資格としてのステイタス	<p>インバウンドの急増に合わせ、自称ガイドの連中の跋扈が目立つ。国家資格としてのステイタスを保つための方策は、何かあるのか？</p>
	オーバーツーリズムへの対応	<p>通訳ガイドの不足をライセンスなしガイドで補おうとすると質の低下につながります。</p> <p>一定年収があれば若い人たちも職業として選択してくれるのではと思います。そのためには、桜と紅葉に集中するオーバーツーリズムを回避し、日本の魅力を発信していく必要があると思います。旅行会社、観光庁はそういう点に目を向け、向き合う準備をしているのでしょうか？</p>

	分類	意見
3 ガイド技術	普通の普段生活の街/町を好む外国人	リピーター旅行者で、いわゆる観光地でない普通の普段生活の街/町を好む外国人に楽しく思ってもらえるポイントは何かでしょうか。
	誤って伝わりがちな日本に関する情報にはどのようなものがあるのか？	外国人ガイドの行うガイディングで具体的にどのような点が問題になっているのか？ 誤って伝わりがちな日本に関する情報にはどのようなものがあるのか？ 有資格者としてはどんな点に留意すべきか、など。
	ガイドの理想像	今年、初めて通訳案内士試験を受験する予定の者です。 今回のテーマである、通訳ガイドの危機の状況下にあつて、望まれるガイドの理想像とは何か、そのために受験生として、心がけるものは何か、教えていただきたいです。
	Paper Driver 卒業の年	今年は Paper Driver 卒業の年と意気込んで業務実行していきたいので助言いただきたく。 特に河村先生から。
	アドバイス	これから通訳ガイドとして動こうと思う人へのアドバイスがあれば、お伺いしたいです。
	『やるべきこと』と『やってはいけないこと』	通訳ガイドの価値を高めるために『やるべきこと』と『やってはいけないこと』を、みなさんの意見を伺いながらリマインドしたいです。
	アドバイス	テーマにも掲げられた「通訳ガイドの危機」が懸念される中で、新人ガイドとして一歩を踏み出そうとしている人たちにアドバイスをお願い致します。
	ガイドに求められること	地理、歴史などの様々な生活文化についてのみならず、現地の住民の考え方や意見を仕入れておくことも大切です。
	ガイドの役割	全国通訳案内士の平均年齢が高い中、20～40代の若いガイドに求められる役割は何か。 また、難関資格である全国通訳案内士の資格を得た後、無資格ガイドとの違いをどのように発信すると良いか。
	ガイドに求められること	これからの日本、東京での求められるツアーのあり方、ガイドに求められること。

業務委託	<p>過日弊方の考えをメールさせていただきましたが、国内顧客向けの添乗員が雇用契約であるのに対して、通訳ガイドが業務委託契約とされている矛盾について取り上げていただければと存じます。</p> <p>「通訳・観光案内」は個人事業主に馴染むかもしれませんが、主要業務とさる添乗業務は旅行会社の指図で行うもので業務委託に馴染みません。</p> <p>添乗業務を業務委託にされてしまうのは、労災逃れと感じます。雇用契約でガイドが守られるべき、と考えます。</p>
安全性	<p>シティーツアーだけでなく、中山道を10日ほど歩くツアー等も行っているのですが、最近は熊などの野生動物との遭遇について危機感を感じています。今後大都市以外を周る、ハイキングやサイクリング系のツアーはますます増えていくと思うのですが、こういった対応をしなければ安全にガイドをしていけるのか、ご意見をお伺いできれば幸いです。</p>
災害時の対応	<p>ツアー中の災害、例えば地震など、対応についてガイドはどこまで対応可能か</p>
地方分散	<p>去年は、インバウンド復活の年でしたが、相変わらず有名観光地のずオーバーツーリズムが続きました。地方にも外国人観光客を呼び込む体制は今ひとつです。通訳ガイドとして、地方分散に向かうためにできることがあれば学びたいと思います。</p>
ハイリスク	<p>自分がガイドの仕事をしている最中に今回の北陸地震のような災害に巻き込まれたら追加ボーナスでももわらないとやられてられないです。</p> <p>元日地震の富山駅の混乱ぶりのニュースを見ていて、ガイドの教科書には</p> <p>災害時こそガイドの出番だ</p> <p>みたいな戦前の大本営のような竹槍持って戦闘機に突っ込むような気合いと根性論が書いてありますけど、ハッキリ言って、スーパーブラックな労働環境です。</p> <p>だって、すべての交通がストップ。</p> <p>再開のメドはまったくたたない。</p> <p>水が出ないとかでどこの宿泊施設にも泊めてもらえない。</p> <p>駅で野宿しなければならない。</p> <p>お客様と一緒に自分もつきあって駅で野宿するのなんか嫌ですよ。</p> <p>さっさと自分の家に帰って自分の家の被害状況を確認したいです。</p> <p>どうせガイドなんか、使い捨ての駒なんだから。</p> <p>たまたま大口の仕事があって人手が必要な時だけ駆り出されるにすぎない。</p>

	<p>安定した正社員の身分でしっかり生活のめんどうをみてもらえるわけではまったくないので、 自分を犠牲にして客を守るのなんかバカバカしくてやってられない。 だってそうでしょ。 どうせガイドは使い捨ての駒なんだから。 乱世に人が求めるのは生活の保証。 生活の保証をしてくれない人に自己犠牲を伴う忠誠心なんかあるわけじゃないじゃないですか。 人材が流出するのは当たり前です。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

分類		意見
4 AI や翻訳ツール	通訳ガイドがAIを使ってより充実して案内	AI機能の向上が目覚ましい状況で、通訳ガイドがAIを使ってより充実して案内ができ、それが通訳ガイドの新たな需要を生み出すことはできないのでしょうか。
	今後、人間による通訳ガイドの仕事はどのように変化するか	生成 AI が急速に普及していますが、通訳ガイドの仕事は今後どのように変化していくのでしょうか？ 翻訳ソフトやロボットによるガイドの普及も予想されますが、今後、人間による通訳ガイドの仕事はどのように変化するとお考えでしょうか？
	翻訳器の進歩	また翻訳器の進歩で、通訳の仕事は将来どうなるのか関心があります。
	翻訳ツール	ガイドが翻訳ツールに負けないためにすべき事、出来る事は何かとお考えでしょうか？

分類	意見
5 ガイドへの支援策	<p>オフシーズンやツアーがない時に、観光地の下見などをするのは大切だと思いますが、その時に入場料などが無料だと、とても助かります。</p> <p>しかし、どの場所でも無料で入れるわけではありません。ガイド証提示で無料入場できるようにする事はできないもののでしょうか？</p>
オーバーツーリズムの回避	<p>オーバーツーリズムを回避する今後の対策について。</p>
ライドシェア	<p>通訳案内士の高齢化は、仕方がないと思います。自分も本格的に始めたのは、定年退職後の65歳です。間もなく、定年も70歳に延長されます。今後も変わらないと思います。</p> <p>若い人達にもガイドができる機会を増やせるように、お尋ねしたいことは、今春から、地域限定的でスタートされようとしているライドシェアについてです。将来、通訳案内士(特に若い人達)がマイカーを使ってガイドができるようになるのは、今後、訪日客が秘境、奥地への関心が高まることを想像すると、可能性が出てくると思います。法改正は議論されているのでしょうか？いつ頃になるとお考えでしょうか？</p>
旅行会社への義務付け	<p>色々なガイドさんがいますが、各催行会社に通訳案内士の利用を年間70%以上とするなど規定を設けてもらい、その数値をフォローしている事業者をJNTOや官公庁のホームページで有料事業者として掲載してはどうでしょうか？</p> <p>今の状況では白タク問題と同じですね。</p>
ガイドの報酬	<p>通訳ガイドの報酬は、専念している場合で年収380万程度とききます。</p> <p>現在の日本の平均所得より低い状態です。</p> <p>この資格に見合う報酬としては低いと考えますが、これもガイド不足になる原因かという気がします。</p> <p>この報酬は今後も同じ傾向でしょうか。</p>

新しい活躍の場	お世話になっております。	<p>①通訳案内士研修等で学んだ日本文化やスピーキングが中学校英語指導（時間講師）でとても役立っています。東京都立高校入試に11月スピーキングテストが導入されましたが、ALT ネイティブ先生とバッチリ?指導でき、生徒も安心して受験できたようです。また2月の都立高校筆記試験や教科書にも日本文化や留学生が出るので自信?を持って指導でき有難いです。</p> <p>②私は EF イングリッシュオンライン英会話を半年間習っております。非常に便利でコスパ最高です。貴社のお客様には EF イングリッシュ団体様もいらっしゃるようなので、通訳案内士向けの英会話スキルアップ提携講座などあれば嬉しいです。数カ国語話される南アフリカの先生が多く、ネイティブスピーカーでいらっしゃるので圧倒的な英会話力です。EF イングリッシュはスイス本部のグローバル企業で創業 50 年、社長さんはエンジニアのようです。Apple 社と協力しているようで、30 分おきに世界各地の先生や生徒とグループレッスンを受講できます。驚異的に便利な時代になり、私は今のところ続けております。</p>
新しい活躍の場	新しい活躍の場	今後は通訳ガイドに、観光ガイド以外にこういった新しい活躍の場があり得ますか？
新しい活躍の場 オフ期に仕事がない	新しい活躍の場	<p>実際問題としてガイド業で生計を担えるのかの問題があります。それ故、年金をもらってからの老後のお小遣い稼ぎ更に、大黒柱がある家庭の主婦層若しくは主夫層が働く場であることが問題になると思います。</p> <p>フリーランスの活用になると思いますが、オフとオンの差がありすぎるのでこれを平準化させることは不可能であり、ガイド料をどの程度にすれば良いのか、高齢化の問題も深刻です。</p> <p>上記問題と連動しているのでしっかり討論したいと思います。</p> <p>また、外国人のガイドですが、添乗員が付く団体もあれば、個人に同行するような小さなグループもあり、日本人ガイドを全てのツアーに付けるのは困難です。</p> <p>ケースを考え、観光庁などと詰める必要があると思われま。</p>
自ら販売する	自ら販売する	通訳案内士として仕事を待つよりも、自ら FIT などに向けた旅行パッケージを作って販売する可能性やノウハウなど。

	国際化支援	<p>通訳案内士、通訳ガイドの名前からイメージどおり、観光にフォーカスが当たっているように思います。</p> <p>小池知事が、東京は国際金融都市を目指すと表明したり、岸田首相が資産運用特区を表明しています。</p> <p>外国人が、家族と日本で生活していくには、住居、病院、学校等、日本のルール・慣行に精通した人のアドバイスが必要です。</p> <p>通訳案内士は、観光ガイドが最初のスタートかも知れませんが、高度外国人材に日本での生活の利便性を提供する核の役割を果たせるのではないのでしょうか。時代の変化と共に、サービスの内容を変えていく必要があると思います。</p>
	メディアへのアピールを拡大	<p>通訳ガイドの社会的地位向上は謝金のアップによって成されます。それには、①エージェントの手数料の減額、または②ゲストの支払額のアップ、が考えられます。しかし①はエージェントの経営が苦しくなるし、②はガイドの需要が低下してしまう、など問題があります。</p> <p>通訳ガイドの試験に合格するために4～5年かけている人はザラにいます。10年近くかけている人も一定数います。試験科目も5科目あり、英検1級に合格するより、はるかに準備時間がかかります。このような試験合格の実態を社会はもっと知るべきで、通訳案内士に対し社会はリスペクトしてほしいと思います。観光庁、通訳案内士団体、代理店が一丸となって通訳案内士の地位向上のために広報活動等取り組んでもらいたいです。個人的には、通訳案内士の活躍等のメディアの露出が少ないと思っています。メディアへの働きかけは誰がやるのか、どうやるのか、の議論をすべきでしょう。</p>
		<p>副業で都内近県をガイドしています。コロナ明けから法改正もあって無資格ガイドが増えていると実感しております。特に日本語を話せる外国人と留学経験のある若い日本人が目立って増えています。日本語を話せる外国人の場合は友達感覚で案内出来ることを若い日本人は最新のトレンドを知ることが出来るをそれぞれ売りにしていると聞きました。年初に不幸な災害と事故がありましたが、この一週間で2回都内をガイドしましたが、それらの事情を上回る感動を日本に来て受けているとどのゲストも言っていたので訪日旅行者の人数は今後も増え続けるはずですが、そんななか今年のガイド業界はかなり混乱していろいろな事が入り乱れるそんな年になるのではなかと感じております。インバウンド旅行業界に新規参入も増えて来ていますし危機でありチャンスでもあるそ</p>

		<p>んな激動の数年の幕開けになるのではないのでしょうか。今回のテーマになっている3つの危機については、極端な意見かもしれませんが資格のあるガイドを国家公務員に準ずるものとして国が雇えば結構解決するのではないかと思います。数も若い方の参入も進むだろうし質も維持出来る。何年後か分かりませんがそんな必要性が来るのではないのでしょうか？</p>
--	--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

分類		意見
6 外国人など ノンライセンスガイド	無資格者がガイドをしている割合等、それらの状況がわかる数値的なもの	<p>通訳案内士の資格がなくても仕事出来る状況になっています。</p> <p>無資格者がガイドをしている割合等、それらの状況がわかる数値的なものはあるのでしょうか</p> <p>・無資格者がガイド出来るようになった事に対し当局者である観光庁はどのような見解を持っているのでしょうか。</p>
	通訳案内士の Priority を公的資格として、第一優先で旅行代理店に採用するよう法制化	<p>インバウンドの通訳案内が通訳案内士の資格がなくてもできるようになりました。小生が心配していたように、資格のない方がガイドを請け負ってお客様に日本に対して不快な印象を与えることが、現場でまま起こっているのではないのでしょうか。小生もガイド中に、資格のない方が粗雑なガイドをされるのを見ております。</p> <p>「英語ができる」「通訳ができるの」と「ガイドができる」ということは違うと思います。</p> <p>何より日本人の心、おもてなしの心を持つ通訳案内士の Priority を公的資格として、第一優先で旅行代理店に採用するよう法制化をお考えください。宜しく申し上げます。</p>
	日本独自のマナー	<p>外国人ガイドの点。都内のみならず、京都や金沢、大阪、箱根でも、観光地で多くの「外国人ガイド」(通訳案内士ではない)を見つけます。</p> <p>訪日外国人旅行客が増えている中、日本独自のマナーをどのように示すか?が課題だと思います。</p> <p>多くの観光地や、ローカル(いわゆる有名な観光地ではない場所)の場所では、日本語でしか書いていない場所が多く見受けられます。</p> <p>ガイドがついていれば、教えてあげられる「明文化していないマナー」(観光地での喫煙、エスカレーター、トイレ、旅館、ホテルでのマナーなどあげれば多数あります)を、ガイドなしの観光客が遵守できていない点から「オーバーツーリズム」の問題点を指摘されているのは事実です。</p> <p>楽しみに来ている観光客に、どのようにして日本独自のルールやマナーなどわかってもらえるのか、課題だと思います。</p>
	諸外国	諸外国の通訳案内士制度と日本の制度との違い

<p>ノンライセンスとの差別化</p>	<p>プロの通訳ガイドが</p> <p>①外国人の似非ガイドに脅かされている、</p> <p>②F I T増加のためツアー会社のみ関与であとは翻訳機能やネット情報でガイドを介さずに観光している、ことが問題である、ということに同意です。</p> <p>一方、通訳ガイド資格を有さない無料ボランティアガイドや、個人旅行会社経営者、交通機関ドライバーなど、多くおられる、という話をお聞きします。</p> <p>その収入で生計を立てて独立している「プロガイド」とそうでない人々の差別化がもっと公然とされるべきと思います。</p> <p>そのためにプロのガイドの存在やその価値について啓蒙されるべきであり、プロガイドの生活保証についてその待遇改善とともに対策がなされるべきであるように思います。</p>
<p>ノンライセンスのレベルアップ</p>	<p>全国通訳案内士は5年ごとに通訳案内研修を受けますが、ノンライセンスのガイドは何もありません。今後、ガイド全体のレベルを上げる必要があると思います。</p>
<p>外国人ガイド</p>	<p>外国人ガイドはすでに観光地でよく見かけますが、実態を表すDATAなどはあるのでしょうか？</p>

分類	意見
<p>7 外国語の話せる添乗員</p>	<p>「英語を話せる添乗員」がどの程度の需要になるのか？ 通訳案内士と謝金で差別化するなど、対策をきちんと定めていけないといけない</p> <p>事務局がご指摘されている、第1の通訳案内の絶対的不足に対しては、事務局が対策を打っている「英語を話せる添乗員」の設立に賛同します。 といたしますのは、空港からホテル、ホテルから空港、JRpassの有効化や新幹線の切符を購入するなど、アテンドだけでよい業務などが多いからです。 いくつかの旅行会社からの依頼で、通訳案内士が、このようなアテンド業務を請け負っているのは事実です。 いわゆる「日本文化」の説明などをしなくても目的が機械的に移動だったり新幹線購入だったりする業務です。 「英語を話せる添乗員」がどの程度の需要になるのか？ 通訳案内士と謝金で差別化するなど、対策をきちんと定めていけないといけないと思います。</p>
<p>「外国語のできる添乗員」として実質「ガイド」と変わらない仕事を添乗員の安い謝金でアサインされたらこちらは堪ったものではありません。</p>	<p>御社の提案を旅行他社が倣いガイドフィー削減のために「外国語のできる添乗員」として実質「ガイド」と変わらない仕事を添乗員の安い謝金でアサインされたらこちらは堪ったものではありません。 とても危惧しています。 ガイドの高齢化とありますが、食べていかれないので経済的な後ろ盾がある つまり仕事がないときでも生活に困らない主婦やリタイアした方が多いのではないのでしょうか。 そういう私は子供はそれぞれ就職しましたが一人です ガイドのみを生業としているので生活に直結いたします。 コロナ禍ではご心配かけましたがなんとか旅行会社の仕事で食いつなぎまし</p>
<p>語学力、豊富な情報量、人間的魅力がスマホをしのげるようなガイド人材の育成</p>	<p>語学力、豊富な情報量、人間的魅力がスマホをしのげるようなガイド人材の育成。そのガイドへの仕事提供(日本文化に特化したプログラム等)とIJCEEとTJTの二本立ての事業展開は魅力です。  これまでもガイドを必要とする客層をつかんでいるエージェント(クルーズ、富裕層)との連携はすでに行っておられるのですから、ガイドつきツアーの魅力を独自にどう一般個人客集客につなげるかの方策がききたいです。</p>

<p>国内添乗の謝金は非常に安くて到底生活できるレベルではありません。仕事そのものが責任が重く大変な割に安いので殆どが3年以内で辞めていくと聞きました。</p>		<p>「外国語のできる添乗員」についてはどのような構想をお持ちでしょうか  一度経験があるのでメールを送らせていただきました。  以前政府系の仕事で、地デジ放送のPRのためホンジュラスやガテマラなど南米の要人を呼んだときに同行しました。  仕事そのものはガイドとほとんど変わらないのに「添乗員」としてだったため国内添乗と同じ謝金でした。ご存じかどうかわかりませんが、国内添乗の謝金は非常に安くて到底生活できるレベルではありません。  仕事そのものが責任が重く大変な割に安いので殆どが3年以内で辞めていくと聞きました。  どうか上記のような状況が起きないように熟考をお願いいたします</p>
	<p>協調の仕方</p>	<p>ガイド業をサポートして頂ける仲間が増えたと考え、協調の仕方を進め日本観光を強化する一手として考えるのは如何でしょうか。今ますますニーズは高まっていくのでしょうから。</p>

分類	意見
8 インボイスに関すること	<p>インボイス制度で申告免除の免税業者が経費として消費税を負担していることをエージェント様はご理解なさっているのでしょうか? エージェント様の立場ではガイドへ支払う消費税に対して、ガイドを雇った上でお客様が支払ったツアー代金の売上のうちのどの部分の経費が二重支払い消費税なののでしょうか? ガイドの宿泊費、ガイドのために使う交通費、ガイドに支払う食費などなどに含まれる消費税を厳密にツアー売上にかかる経費の消費税とは分けて計上しているのでしょうか? ガイド目線では、実際に経費として事務所費などを按分して自家消費分とは別に計上している場合など、エージェント様へ請求する消費税より多額の経費消費税を支払っています。</p> <p>この場合、適格請求書発行業者登録をすることで、消費税の還付を受けられるますが、消費税の申告のために用意せねばならない帳簿への記載事項などを考えると、春秋の期間収入に対して消費税の年間経費処理の記帳が面倒臭すぎます。この先何十年もガイド業を続けられる年齢ではないので、いくら還付を受けられるとしても登録業者になる気は起こりません。</p> <p>しかしエージェント様がガイド料に含まれる消費税から二重課税分を引き落とせないという理由(?)で、あの手この手でガイドからの請求フォーム(つまりは一般的な INVOICE)の表示方法に工夫をしようという動きが 10 月以降見られます。そこまで小細工をせねばならないほど、ガイド料を支払うために発生する経費が一体何なのか、消費税の二重支払いとなってしまう経費でわざわざ分けているものが具体的に想像できないので知りたいと思いました。 エージェント目線で、ガイド料の支払いで発生する経費に含まれている階下の経費で実際にわざわざ分けられているものは何でしょうか? インボイス制度によって、これまで消費税込みで支払ってきた+G2:G45 ガイド料に対する経費で会計処理上、消費税の二重払い分は一体何でしょうか? ツアー全体の経費として処理しているのであればガイド料を支払うために発生する経費は限りなくゼロに近い気もします。</p>
インボイス	<p>INVOICE 制度につき、今ひとつ簡素化できるように観光省、あるいは国税庁などに働きかけるようにできないものなのでしょうか?</p>
インボイス	<p>ガイドとしての収入は年間 200 万円に満たないためインボイス発行业者の登録をしていないが、登録をした方が良いのかどうか聞きたい。</p> <p>ガイドの高齢化が問題とあるが、若い方はもっと安定した収入のある</p>

		職に就くことを勧めたいので、ある程度やむを得ないと思う。
--	--	------------------------------

分類	意見
9 事務局に対する具体的な要望	<p>相撲稽古場見学ガイドからのお願いです。</p> <p>毎回 1 万円以上の立替金を新札で準備しお客様より一足先に事務所へ向かい領収書を頂く手続きが必要な部屋があります。</p> <p>(ちなみにガイド料は交通費を差し引くと私の場合 4 時間で 4000 円程です。) 見学料金を TJT より直接払う方法を検討して頂きたいです。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
ツアーのコンテンツ 事務局への質問	<p>1 年前と比べて、ゲストの要望が日本の歴史・伝統文化より、グルメ、アニメ、ゲーム、日本映画のヒーローなどの「今の日本(東京)」を見たい傾向が見受けられます。</p> <p>相撲部屋稽古見学のリクエストもたまにあります、コネがないので案内できません。1 日ツアー(6~7 時間)だと 4~6 箇所の観光地を巡りますが、電車移動の時間も結構あるので(ツアー行程の半分弱)、ツアー終了時には「果たしてコレでよかったのか?」と思うこともしばしばです。</p> <p>質問 1: 全てのインバウンドツアーの中で、半日ツアー(3~4 時間)の割合はどのくらいですか。</p> <p>質問 2: 寺院での体験型ツアー(寺院での写経や坐禅、さらには寺院宿泊)といったツアー提供はお考えですか。</p>
旅程管理	<p>国内旅程管理者主任のライセンスが、使用しないうちに、期限が切れてしまいました。どうしたらよいのでしょうか?</p>
ポイント制	<p>通訳案内士の研修ポイント制は、色々な団体の研修が有りますが、どの様にポイントを決められるご予定でしょうか。</p>
EF	<p>春、米国人のスルーツツアーの案件があるのかどうか教えて頂けませんか?</p>